

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

広報



とわだ

1

No. 183

2018



目次

新年のごあいさつ 2
子どもたちの「創造力」で 十和田を元気に！ 4
市の財政状況をお知らせします 8

おもちつき会

(12月15日(金)／まきばのこども園)

まきばのこども園(太田功一園長)が、毎年恒例のおもちつき会を実施し、全園児101人がおもち作りを体験しました。園児らは、自分たちで作ったおもちをお雑煮にして、おいしくいただきました。

新年のごあいさつ

まちづくりの確かな前進を

あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、新しい年を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年1月から3期目の市政を担わせていただくこととなりました。市民の皆さまの期待に応える強い使命感を持って、「まちづくりの確かな前進」を目指し、更なる市の発展に尽力する所存であります。

さて、昨年も色々な出来事がありました。

昨今の人口減少や少子高齢化、行政需要の多様化等、地域の課題の解決に向け、持続可能な将来都市像を掲げる「第2次十和田市総合計画」を策定したほか、地域社会が縮小する中、現在ある公共施設について、更新・統合や効果的な配置の方針を示した「十和田市公共施設等総合管理計画」を策定し、これらの実現に向け、新たな一歩を踏み出した年となりました。

9月には、県内10市の祭りや伝統芸能、食が当市に一堂に集結した

「あおもり10市大祭典 in 十和田」が開催され、2日間19万人もの来場者で賑わいました。特に、パレード最後尾を飾った250人を超す「三本木小唄」の流し踊りは実に壮観であり、中学生をはじめとするボランティアスタッフのおもてなしも大変好評で、当市の魅力を県内外に大いに発信することができました。関係者、そして市民の皆さまのご協力にあらためて感謝を申し上げます。

また、念願の青樺山トンネルの工事が着手されたこと、8月の長雨、低温により夏野菜が影響を受けたことなどがございました。

このような中、民間の研究機関が全国の自治体を対象に実施した「地域ブランド調査2017」において、当市は過去最高の58位となりました。これは、当市の有する観光資源や市民活動、また、数々の情報発信等による成果であり、これからもブラン

ド力の向上に向け、魅力あふれるまちづくりを進めてまいります。

さて、平成30年の新たな年を迎え、第2次十和田市総合計画に基づき「くわたしたちが創るく希望と活力あふれる十和田」の実現に向け、決意を新たにいたしました。

このためには、農業や商業等の振興により、地域活性化を図ることが重要であります。特に、年々、十和田湖・奥入瀬溪流への海外からの観光客が増加する中、十和田・八幡平国立公園が「国立公園満喫プロジェクト」のひとつに国から指定され、現在、国や県と共に観光振興に取り組んでおります。その取り組みの一つとして、当市では、今冬から、外国人も含め、多くの方に、冬の奥入瀬溪流をじっくりと楽しんでいただく「奥入瀬溪流氷瀑ツアー」を実施します。昼はネイチャーガイドによる「自然美」を、夜はライトアップした「氷瀑」をお楽しみいただけます。



十和田市長 小山田 久

Oyamada Hisashi

すので、冬でしか体験できない奥入瀬溪流の魅力を市民の皆さまにも堪能いただければと思います。

このほかにも、地域全体において、次世代のまちづくりを担う子どもたちの子育て・子育てを支援する仕組みや、高齢者やその家族を支える見守りを強化するとともに、全ての市民が健やかに生き生きと暮らせる環境の充実を図るほか、市民誰もが健康で長生きできるよう、一人一人の健康に対する意識を高めていくため

の取り組みを進めてまいります。

加えて、年齢を重ね、体が不自由になっても、その地域で安心して住み続けることのできる共生社会を実現するためには、地域の役割がなお一層重要になることから、広域的なコミュニティづくりを推進してまいります。

また、多くの方々が利用される市役所は、現在、新庁舎の建設工事を進めておりますが、今年から目に見える形で、建物本体の工事が始まり

ます。2年にわたる工事となり、市民の皆さまに何かとご不便をお掛けしますが、何とぞご理解の程よろしくお願いいたします。

今年も、市民の皆さまが安心して暮らせる元気なまちづくりに全力を傾注してまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



子どもたちの

「創造力」で十和田を元気に！

近年、十和田市の子どもたちの「創造力」が高く評価され、独創的な発想は県内でもトップレベルにあります。本特集では、子どもたちの既成概念にとらわれない自由な発想やひらめきが評価された事例の紹介と、地域ぐるみで子どもたちの創造力を伸ばす取り組みをしている十和田市少年少女発明クラブを紹介します。

世界青少年発明工夫展

2017で

銅メダルを受賞

第38回未来の科学の夢絵画展で文部科学大臣賞を受賞した伊瀬谷芽生さん（東中・2年）が、世界青少年発明工夫展2017に日本代表（20人）として派遣され、同工夫展において、15の国と地域から出品された159作品の中から、見事銅メダルを受賞しました。

2017子どもの「科学の夢」絵画展で多数入賞

今年度、青少年の創造性を育成するために、青森県と青森県発明協会

の主催で行われた2017子どもの「科学の夢」絵画展において、十和田市の子どもたちが、最高賞の「科学の夢大賞」を含む11の賞のうち、9つの賞を獲得しました。

「科学の夢大賞」



「液体手ぶくろ」

内城七海さん（三本木小・6年）の作品

市少年少女発明クラブが全国大会・県大会で躍動

市少年少女発明クラブは、「全国少年少女チャレンジ創作コンテスト」への4回連続の全国大会出場、「青森県げんねんジュニアロボットコンテスト上級部門」での通算5回の優勝など輝かしい成績を収めています。

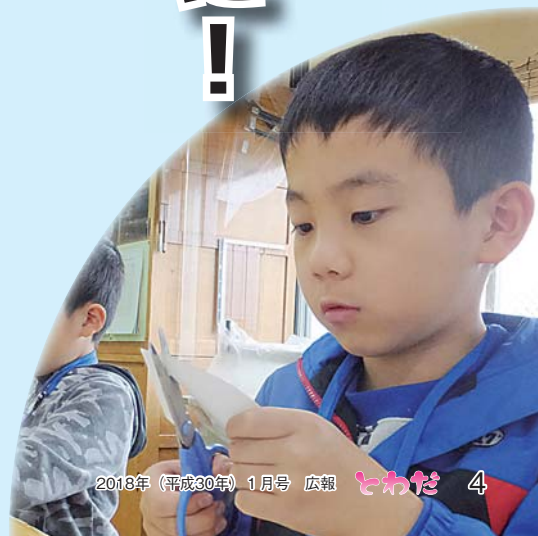
当クラブは、創作活動を通して、子どもたちの豊かな発想力と着想を具体化するたくましい構想力を育て、アイデアを生かした創造の喜びを体得させるとともに、夢や希望にあふれた心豊かな人格の形成を図ることを目的に、昭和56年に全国で17番目、東北では初めて開設され、今年度で37年目となるクラブです。

活動場所は、南公民館と東公民館で、活動日は原則、土・日曜日。年齢に応じて小学3・4年生を対象とした「ドリーム班」と小学5年生、中学3年生を対象とした「エジソン

班」の2班に分かれて活動しています。

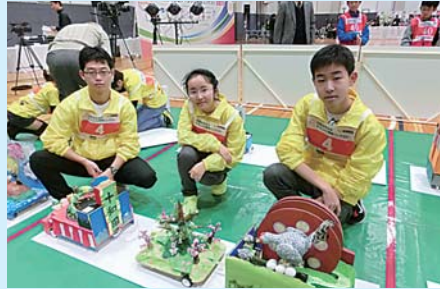
子どもたちの指導には、市発明工夫教育研究会委員があたり、指導方法やねらいは次の4項目となっています。

- ①少年少女が本来持っている創造性を発揮させ、楽しみながら自由に各種の製作を行う。
 - ②主体はあくまでも少年少女であるため、技術的な助言はするがあまり押し付けた指導はしない。
 - ③教材は単なる興味・娯楽本位のものではなく、あくまでも科学的なものの方や考え方を育てるものにする。
 - ④製作は、発想↓助言↓製作↓助言↓修正↓完成の手順で進む。
- 今年度はドリーム班に36人、エジソン班に19人の子どもたちが参加し、創作活動を行っています。





市少年少女発明クラブの活動の様子



①	②	③
	④	⑤
	⑥	⑦
⑧	⑨	⑩

①、②全国少年少女チャレンジ創作コンテストに参加するクラブ員 ③コンテスト参加作品の調整をしています
 ④基盤の図面を見ながら真剣にはんだ付け ⑤木工を指導員に真剣に教わっています ⑥うまくできた紙タワーにご満悦 ⑦指導員の説明に真剣に耳を傾けています ⑧ロボカップ相撲で勝負 ⑨オーバーヒル・アタック（チームで対戦） ⑩甲虫ロボを真剣に操作しています
 ⑧～⑩は昨年度の様子



子どもたちの「創造力」は十和田の宝物！

科学を探究し、発明工夫し、知的創造活動を活発化することは、未来を切り開いていく人材の育成につながるものであります。

将来を担う子どもたちの科学する心を育む取り組みを応援し、子どもたちの「創造力」を伸ばし、十和田の元気につなげていきましょう。

市少年少女発明クラブ

ロボカップ競技会を
見てみませんか？

クラブ員が組み立てたロボットで相撲やレースなどの競技が行われます。見学自由となっておりますので、未来のエジソンくん・エジソンちゃんを見に行ってみませんか。

とき 1月13日(土) 午前9時～正午
 ところ 南公民館
 種目 ドリーム班（甲虫ロボ競争・ロボカップ相撲）

エジソン班（オーバーヒルアタックⅢ・ロボ・カーリングⅡ）

その他 全国少年少女チャレンジ創作コンテスト参加作品紹介

関南公民館 ☎ 4416



市婚活支援事業「素敵な出会い応援します！」 ～2月開催の婚活イベントの紹介～

交流会第8弾（十和田市農業後継者対策協議会主催）

♡「十和田恋物語～^{あかり}灯のファンタジー～」

とき 2月10日(土) 午後2時～7時
 ところ 奥入瀬麦酒館（道の駅「奥入瀬」奥入瀬ろまんパーク内）
 対象 20歳以上の独身男女（男性は市内農家の後継者）各15人（先着順）
 内容 雪玉灯ろう作り、スキー・ソリ体験、お食事（奥入瀬ビールで乾杯）、雪玉灯ろう点灯式、カップリングなど
 参加費 男性3,000円 女性2,000円
 申込方法 電話、FAX、メールで申し込みください。
 ※申込用紙は市ホームページからダウンロードできます。

申込期限 2月2日(金)

集合時間・場所

- ◆市内送迎バス利用の場合（送迎費無料）
 午後1時30分までJA十和田おいらせ本店1階ロビーへ
- ◆現地集合の場合
 午後1時50分まで奥入瀬麦酒館へ
- ◆新幹線利用の参加者や、八戸市・三沢市方面からの参加者の場合
 JR八戸駅前・青い森鉄道三沢駅前などから送迎をしますので、お問い合わせください。
 （送迎費無料）

主催 十和田市農業後継者対策協議会（市農業委員会内）

☎56740 FAX29399 メール：noui@city.towada.lg.jp



♡「HAPPY婚パーティー」（ハピ婚実行委員会主催）

とき 2月11日(日) 午後3時～5時30分（午後2時30分受け付け開始）
 ところ サン・ロイヤルとわだ
 対象 25歳～40歳までの独身男女 各25人（先着順）
 参加者は、事前に異性のプロフィールを閲覧できます。
 参加費 男性3,000円 女性2,000円（スイーツバイキング、フリードリンク付）
 申込方法 プロフィール用紙に必要事項を記入の上、実行委員会の美容室らくざん（十和田市西四番町14-4）へ持参してください。
 ※プロフィール用紙は、美容室らくざん、政策財政課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

申込期限 1月30日(火)

主催 ハピ婚実行委員会

☎56740 FAX29399 メール：sp2h79v9@citrus.ocn.ne.jp

※この婚活イベントは『平成29年度十和田市婚活支援事業補助金』を活用して行われます。



冬の奥入瀬溪流と十和田湖を存分に楽しもう 氷瀑鑑賞ツアーが始まる

冬の奥入瀬ナイトツアーバス

氷瀑や氷柱をライトアップした幻想的な夜の奥入瀬を、バスで鑑賞しよう！

とき 1月10日(水)～2月28日(水)、
3月3日(土)、10日(土)、17日(土)
▶1回目午後5時～6時 ▶2回目午後7時～8時

料金【焼山乗車】大人1,000円、子ども500円
【市街地乗車】大人2,000円、子ども1,000円

※1月中は割引期間として、どこから乗っても大人1,000円、子ども500円。学生は500円となります。

※利用日の4日前までの予約が必要です。

ホームページ <https://oirase-winter.com/>

申問冬の奥入瀬ナイトツアー運営管理事務局

NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会 ☎ 5866



ひょうばく 氷瀑とは

氷瀑とは、厳しい寒さで氷結した滝のことをいいます。奥入瀬溪流では、約14メートルの落差で見られる光景です。氷瀑は、冬にしか見ることができない奥入瀬溪流の絶景です。

昼の奥入瀬溪流も最高！

奥入瀬ネイチャーガイドツアー

冬ならではの奥入瀬溪流の自然景観を、ガイドの案内を聞きながら、バスで鑑賞しよう！

とき 1月13日(土)～3月18日(日)の土・日曜日、祝日
午後1時～3時

料金【焼山乗車】大人1,000円、子ども500円
【市街地乗車】大人2,000円、子ども1,000円

※利用日の4日前までの予約と支払いが必要です。

申問(株)十和田電鉄観光社 ☎ 6102

ご当地グルメもあるよ

十和田湖冬物語2018

北東北最大級の雪祭りです。LEDのイルミネーションが幻想的な雰囲気をつくりあげます。

とき 2月2日(金)～25日(日) 平日午後3時～9時
土・日曜日、祝日午前11時～午後9時

ところ 十和田湖畔休屋特設イベント会場
内容 冬花火、乙女の像ライトアップなど

申問十和田湖冬物語実行委員会 ☎ 2425

冬さしほ



十和田湖の冬ならではの自然の中で、地元ガイドと一緒にスノーシューを履いて、散歩しよう！

とき 1月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日) 午後2時～3時30分

料金 2,000円 (地酒飲み比べ・おつまみ付き)

集合場所 十和田湖総合案内所

申問十和田湖冬物語実行委員会 ☎ 2425



交通情報

十和田湖ウィンターシャトルバス

コース 七戸十和田駅⇔休屋

運行日 1月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)、
2月2日(金)～26日(月)

料金 七戸十和田駅⇔休屋 片道1,000円
現代美術館⇔休屋 片道800円

申問観光推進課 ☎ 6772



冬のおいらせ号 (臨時運行)

コース 八戸駅⇔奥入瀬溪流・休屋

運行日 1月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)、
2月3日(土)、4日(日)、10日(土)～12日(月)、17日(土)、
18日(日)、24日(土)、25日(日)

その他 事前申し込みが必要です

申問JRバス東北青森支店 ☎ 017-723-1621



その他 奥入瀬溪流館まで、毎日運行する路線バスもあります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。


平成29年度予算執行状況

※平成29年9月30日までの収入・支出済額。1万円未満は四捨五入。

一般会計（歳入・歳出とも平成28年度からの繰越分を含む）



市税と歳出を
市民1人当たり、
1世帯当たりになると



平成29年9月30日現在の人口62,372人、
世帯数27,483世帯で算出

市税	市民1人当たり 7万4,192円（市税収入済額÷人口） 1世帯当たり 16万8,377円（市税収入済額÷世帯数）
歳出	市民1人当たり 22万837円（歳出の支出済額÷人口） 1世帯当たり 50万1,186円（歳出の支出済額÷世帯数）

特別会計

会計	国民健康保険事業	後期高齢者医療	介護保険事業	温泉事業
予算現額	85億3,595万円	5億9,796万円	69億9,008万円	2,646万円
収入済額	29億2,814万円	2億1,213万円	31億4,947万円	1,176万円
収入率	34.3%	35.5%	45.1%	44.4%
支出済額	34億498万円	2億2,141万円	27億5,405万円	975万円
執行率	39.9%	37.0%	39.4%	36.8%

公営企業会計

会計		収入			支出		
		予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率
病院事業	収益的	81億5,789万円	41億9,372万円	51.4%	88億5,527万円	34億3,201万円	38.8%
	資本的	7億6,972万円	3億3,867万円	44.0%	9億5,428万円	4億4,150万円	46.3%
水道事業	収益的	17億3,178万円	7億8,439万円	45.3%	18億4,898万円	3億4,187万円	18.5%
	資本的	2億519万円	5,290万円	25.8%	11億2,955万円	3億6,811万円	32.6%
下水道事業	収益的	25億9,292万円	13億2,826万円	51.2%	25億6,907万円	4億5,651万円	17.8%
	資本的	16億183万円	2億6,841万円	16.8%	25億2,565万円	8億688万円	31.9%

市債および企業債残高

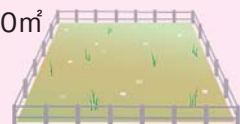
会計	金額	
一般会計	265億1,508万円	
公営企業会計	病院事業	123億3,865万円
	水道事業	91億2,790万円
	下水道事業	199億5,516万円

一時借入金の状況


9月末現在、病院事業会計において5億9千万円の一時借入金が生じています。
※一時借入金とは、一会計年度内に現金が不足した場合に借り入れるお金であり、今年度の3月31日（一般会計は5月31日）までに償還しなければならぬものです。

一般会計・特別会計の財産


土地
1,395万6,690㎡



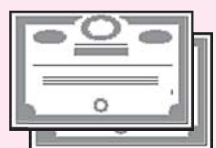
建物
28万3,472㎡




出資金
2億9,614万円



有価証券
4,170万円



財政調整基金
山林 236万5,441㎡
有価証券 235万円
現金 65億1,217万円



※健全化判断比率と資金不足比率は市ホームページをご覧ください。

平成30年度 認可保育所・認定こども園・小規模保育事業の利用受け付けを開始します

☎こども子育て支援課こども保育係 ☎⑤6717

申し込みに必要な支給認定申請書、施設の保育利用申込書は、1月9日(火)から市役所で配布します。幼稚園または認定こども園の幼稚園機能部分を利用する場合は、各施設へお問い合わせください。現在、保育園を利用している場合の手続きについては、各園から案内があります。
※利用希望を踏まえて市が利用調整を行います（先着順ではありません）。

① 4月からの保育所等の利用申し込み

受付区分	期間	時間
通常受付	1月22日(月)～1月26日(金)	午前8時30分～午後5時15分
	2月5日(月)～2月9日(金)	
休日受付	1月28日(日)	午前9時～午後4時30分
時間延長受付	1月29日(月)～2月2日(金)	午前8時30分～午後7時

② 保育の認定

保育の認定を受けるためには、いずれの保護者も下記事由に該当することが必要です。

- ・月48時間以上の就労、求職活動、就学
- ・妊娠・出産、育児休業
- ・病気や障がい、親族の看護・介護、災害復旧など

③ 利用者負担額（保育料）

保護者の市民税額を基に算定します。
詳しくは市ホームページをご覧ください。



利用施設一覧

認定こども園 : 幼稚園と保育所の役割を両方果たす施設で、教育と保育を一体的に提供する施設です。

さつき幼稚園	☎②②1636	小さな森こども園	☎②③4793	ひかり保育園	☎②③3446
まきばのこども園	☎②②1456	緑と太陽の保育園	☎②④3088	十和田みなみ幼稚園	☎②③3797
まるくこども園	☎②①4703				

認可保育所 : 0歳児～就学前の保育が必要な児童を、保護者に代わって保育する施設です。

十和田めぐみ保育園(※)	☎②②0141	白菊かねざき保育園	☎②③4369	すずらん保育園	☎②②2590
みきの保育園(※)	☎②③3644	白菊保育園	☎②③2997	わんぱく広場保育園	☎②④1089
十和田湖保育園	☎②⑤2251	第二白菊保育園	☎②③3829	十和田つくし保育園	☎②⑤1294
とわだこ中央保育園	☎②⑦03061	第三白菊保育園	☎②③3363	ほなみ保育園	☎②②2589
友愛保育園	☎②③3098	第四白菊保育園	☎②⑦2508	さくら保育園	☎②⑤⑤482
第二友愛保育園	☎②③4514	第五白菊保育園	☎②②1903	チビッコハウス保育園	☎②③6333
第三友愛保育園	☎②③4792	十和田乳児保育園	☎②③7119		
豊ヶ岡保育所	☎②⑦3466	八郷保育園	☎②②6206		

(※) 平成30年4月から認定こども園に移行する予定です。

小規模保育事業 : 0～2歳児の子どもを対象とした、少人数での保育を行う施設です。

きく保育園	☎②③9066
-------	---------



次の世代に受け継ぎたい 伝統工芸きみがらスリッパ

きみがらスリッパ講習会を開催します

十和田きみがらスリッパ生産組合では、広くきみがらスリッパを知ってもらい、作り手を増やすため、年に一度、一般の人を対象に講習会を開催しています。

講師の組合員が2日間、つききりで1足編みきるまで指導しますので、きみがらスリッパに関心がある人や、趣味としてスタートしてみたい人は、ぜひこの機会に講習会にご参加ください。

とき 2月3日(土)、4日(日)

午前9時30分～午後3時30分

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

対象 両日参加できる人

定員 15人(先着順)

費用 2,500円

持ち物 昼食、エプロン、霧吹き、タオル、はさみ、
定規

申込期限 1月31日(水)

※作ったきみがらスリッパは持ち帰りできます。

申問十和田きみがらスリッパ生産組合事務局

(とわだ産品販売戦略課)☎⑤6743



6次産業化推進シンポジウムを開催します

農業所得の向上と地域経済の活性化のため、「6次産業化や農工商連携による取り組みの促進と商品開発」「販売促進に関する異業種交流や地域の取組事例」などの情報交換を行うシンポジウムを開催します。

とき 2月8日(木) 午後1時30分～4時30分

ところ サン・ロイヤルとわだ

申込期限 1月26日(金)

申問とわだ産品販売戦略課☎⑤6746



中央病院総合内科

よねなが かずみち
米永 一理

医師の

なるほど医学

第2回(全3回)

今月のテーマは、『**高血圧**』です。

一般的には、常に上の血圧(収縮期血圧)が140mmHg以上、あるいは下の血圧(拡張期血圧)が90mmHg以上となれば高血圧症と診断しています。

では、血圧が高いとなぜいけないのでしょうか。ざっくり述べてみると、血管はゴムチューブのようであり、血圧が高いとそれに抵抗するように血管が硬くなります(動脈硬化)。すると劣化して固くなったゴムチューブと同じようにボロボロと血管壁がはがれたり、裂けたりしやすくなります。結果として脳梗塞、心筋梗塞、脳出血や動脈解離の危険性が増します。

前回、糖尿病は、血管内に金平糖がたくさん流れている状態であるとお話しました。生活習慣病である高血圧と糖尿病は合併している場合が多く、高血圧があると常に金平糖が高い圧力で血管壁にぶつかっていることになり、ダブルパンチのように血管を痛めつけていることになります。

高血圧で特に問題となるのが、塩分です。皆さんは、1日に摂取されている食事の塩分量を把握しているのでしょうか。朝ごはんをイメージしてみてください。おおまかな目安ですが、鮭1切れで2.1g、ウインナー2本で0.6g、梅干し1個で2.9g、味噌汁1杯で1.9g程度であり、計7.5gになります。

塩分は1日何g未滿がよいのかについて、「日本人の食事摂取基準2015年版」では、男性8.0g/日未滿、女性7.0g/日未滿を推奨しています。

(注意: 正確なメカニズムなどは成書をご参照ください。)

(文責: 中央病院総合内科 米永一理)

1日の塩分 摂取量の目安

男性8.0g未滿
女性7.0g未滿

朝ごはん(例) の塩分摂取量

鮭1切れ
2.1g

ウインナー
2本0.6g

梅干し
1個2.9g

みそ汁
1杯1.9g

合計7.5g

朝ごはんだけで
ほぼ1日分の
塩分摂取量
になっちゃう



平成30年2月28日(水)、市民文化センターで講演会を予定しています。本コーナーを読んで参加頂ければ、より深い理解が得られると思います。

平成29年度子ども議員提案企画
第5回「データから見る！わがまち十和田市」

今月のデータは、**高齢者のインフルエンザ予防接種率**です。

接種率が**高い方から 3位**（平成27年度）

当市の高齢者のインフルエンザ予防接種率は、平成23年度から横ばい状態にあります。今年度は1月末まで延長して予防接種を実施しますので、未接種の人はお早めに。（詳しくは、ほけんのページ参照）

高齢者のインフルエンザ予防接種率 (%)

年度	十和田市の順位	十和田市 (%)	県平均 (%)
23	2位	60.2	52.4
24	3位	59.3	51.9
25	4位	58.6	52.6
26	4位	59.5	53.3
27	3位	58.1	54.2

まちなのニュース

今年も見てね！イベント情報発信
 十和田市ブログ駒の里



ケーキをうまく仕上げるためのコツを指導する大竹正貴専務

12/10 プロからケーキの作り方を学びました！ 米粉クリスマスケーキ講習会

米粉の普及促進を図る目的で平成29年6月に立ち上げられた「とわだ米粉普及協議会（富樫孝則会長）」が、大竹菓子舗本店で十和田市産の米粉を使ったクリスマスケーキ作り講習会を開催しました。

参加者の山本たまえさんは、「米粉を使ったケーキは食べたことがなかったので、興味がありました。今日実際に作ってみて、また米粉を使ったケーキなどを作りたいと思いました」と感想を話しました。

12/8 食卓の向こうに見えるもの～だから『弁当の日』なんだ～ 『弁当の日』講演会

「日本一やさしい心をめざした学校づくり」の取り組みをしている北園小学校（久保孝樹校長）が、西日本新聞社企画開発部編集委員の佐藤弘さんを招いて、子どもが自分でお弁当を作って学校に持ってくる『弁当の日』の取り組みを紹介しました。

講演を聞き終えて斗澤唯さん（6年）は、「ごはんを食べるときには、感謝の気持ちを忘れないようにしたいです」と感想を話しました。



「食事が重要であることを理解していない、自分で食事が作れないから偏食になるのです」と講演する佐藤さん



参加者同士教えながら、和気あいあいと楽しく体験していました

11/30 今年の干支である「犬」を作りました 干支の和紙工芸教室

南公民館で、今年の干支である「犬」の和紙工芸を体験する教室が開催されました。この教室は、毎年新しい年の干支をテーマに行われています。

参加者は見本を見ながら、色とりどりの和紙を丁寧に重ね合わせ、立体的な和紙工芸を完成させました。

今回初めて参加した金沢静子さんは、「年女なので、自分の干支の和紙工芸を体験してみたいと思いました。満足できるものができ、楽しかったです」と話しました。

みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

周遊型 謎とき物語

「書を捨てよ 紐を解こう」

寺山修司ゆかりの地を周りながら謎を解き物語を進めていく周遊型ゲームイベントです。三沢市内の観光施設などに設置されているゲームパンフレットを入手し、スマートフォンを使いながら謎解きに挑戦してください。



とき 開催中～2月28日(水)
ところ 三沢市内全域
申問 ㈱タイトーお客様相談センター ☎0120⑤70788
(午前10時～午後6時・年中無休)

七戸町

「かまくら合同コンパ」 恋のkama騒ぎ

かまくらの中で飲食をしながら交流を楽しむイベントです。詳細は七戸町ウェブサイトをご覧ください。(http://www.town.shichinohe.lg.jp/gyosei/syukai/kankou/-kamal27.html)

とき 1月27日(土) 午後5時～8時
ところ 七戸町中央公園
申問 七戸町天間林商工会青年部 ☎⑧2189

移住者交流会in七戸

移住者の受け皿づくりの交流会(県主催)。先輩移住者から、移住後の自治体からのサポートや地域での暮らし、移住してみ

ての感想などの「ぶっちゃけトーク」を聞くことができるほか、スイーツを食べながら、ざっくばらんに地元の魅力や、地域が持つ発展的な可能性についてのグループトークを行います。

とき 1月13日(土)
午後1時～4時30分
ところ 七戸町ふれあいセンター
参加費 500円(事前申込制)
申問 NPO法人プラットフォーム
あおもり ☎017-763-5522

おいらせ町

第12回 新春!うそ八百・ほら吹き大会

ほら吹き大会のほか、そば早食い、アトラクション、大抽選会などがあります。

とき 1月21日(日)
午後1時～4時30分
ところ おいらせ町みなくる館
申問 おいらせ町まちづくり推進委員会事務局(おいらせ町まちづくり防災課内) ☎0178⑥2131

あなたの街の 法律相談



～第35回～

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「落雪・除雪」についてです。

問 まちづくり支援課 ☎⑤6777

Q) 屋根からの落雪について、注意することはありますか。

A) 法的な観点から言えることは「自分の土地に降った雪は自分が責任を持つ」ということです。自宅の屋根から道路や隣の土地に落雪しないように注意しなければなりません。落雪でケガをさせたり物を壊した場合は、損害賠償責任を負うことになりかねません。そうならないために、塀を造ったり、屋根に雪止めを設置しましょう。また、どうしても隣の土地に落雪してしまうなら、隣の人の了解を取っておくべきでしょう。

Q) 市の除雪車が通った後、除雪で寄せられた雪が自宅の前に置かれるのは困ります。法的に問題はないのですか。

A) 市が行う除雪は、道路の交通を確保するためのものです。道路は、みんなの生活・経済・生命のために不可欠なものですから、その除雪作

業は公共性の高いものです。除雪で寄せられた雪によって、あなたの土地の所有権が侵害されているように見えますが、公共性の観点からやむを得ないものと言えるでしょう。また、除雪で寄せられた雪も、自分の土地に降った雪と同視できますから、各自で責任を持ちましょう。

Q) 道路に雪を捨てても良いのでしょうか。

A) いけません。道路は公共のものです。「自分の土地に降った雪は自分が責任を持つ」が原則ですから、自分の土地に捨てるなど、最後まで責任を持ちましょう。なお、道路に雪を捨てることは道路交通法違反となり、同法では1年以下の懲役又は50万円以下の罰金と定められています。

Q) 雪をめぐるって裁判を起こしたいのですが。

A) 雪の問題はみんなの問題ですから、助け合い・譲り合いの精神で解決すべきものです。裁判はあまり向いていません。一人一人の良識が大事ですから、ルールを守って、みんなで冬を乗り切りましょう。

(文責・弁護士 十枝内 亘)
弁護士法人十枝内総合法律事務所
☎②4005

子どもたちの 笑顔を見たい

「紙しばい倶楽部とわだ」

MEMO

「紙しばい倶楽部とわだ」の皆さんは市民図書館で、紙芝居による“おはなし会”を毎月開催しています。12月2日の演目は「はははーくしょん」「ふたりのサンタ」「こころもりの冬じたく」で、大勢の親子がじっくりと聞き入っていました。



紙芝居を始める前には、子どもたちに手洗いうがいの励行を、歌と振付けで教えます



写真は昨年12月2日の“おはなし会”に集まった会員の皆さん。左下から、橋場妙子さん、三戸笑実子さん、田岡信子さん。左上、野月たか子さん、小笠原良子さん、小野寺功さん、鳥山幸子さん

「紙しばい倶楽部とわだ」（鳥山幸子代表）は、本市を中心とした紙芝居好きの14人が集まり平成22年に結成しました。市民図書館で毎月1回土曜日に、子どもたちの感性を豊かにするため、紙芝居による「おはなし会」を開催するとともに、地域の保育園や公民館まつりでも紙芝居を演じ、紙芝居の面白さを伝えていきます。

「紙芝居は、子どもたちの笑顔を見たくて演じています。紙芝居は奥が深いものだと思います」と代表の鳥山幸子さん。

同会は昨年6月、長年の活動が評価され、子どもの読書活動優秀実践団体として、文部科学大臣表彰を受けています。

「おはなし会」で紙芝居を演じていた会員の皆さんに、紙芝居活動についてお話を伺いました。

三戸笑実子さんは「お話し会」では、毎回子どもたちと楽しみながら演じています。学校や介護施設で演じるのも楽しいですよ」、橋場妙子さんは「子どもたちが、もっと市民図書館へ来て私たちの紙芝居を楽しんでほしいですね」、田岡信子さんは「市民図書館で自分も一緒に皆さんと練習しています。これからは子どもたちを楽しませていきたいです」と、それぞれ話します。

12月16日、同会は市民文化セン

ターで「紙芝居劇場スペシャル」を開催し熱演しました。演目は「ねこのおかあさん」「五色のしか」「あとかくしのゆき」などのほか、大型紙芝居による「おだんごころころ」。

同会は、東日本大震災の被災地支援のため、「紙芝居ライブ」による収益金を、平成24年から陸前高田市に児童図書購入費として寄付しているといいます。

紙芝居は、観客の心をあつという間に紙芝居の世界に引き込みます。会員の語りも巧みなため、まるで声優が語っているようです。

「紙芝居は小さい子から大人まで楽しませられる世界」です。これからもたくさんの人に楽しんでもらいたい」と小笠原良子さん。

野月たか子さんは「日本独自の文化である紙芝居の魅力を伝えたいし、楽しんでいただきたくて日々皆さんと勉強し、企画をしています」と紙芝居の魅力を話します。

小野寺功さんは「紙しばい倶楽部とわだ」のほか『わっこの会（読み聞かせ）』と『語りの会・こま草』で活動しています。子どもたちができるだけ本を読む機会を作ってもらいたいし、ぜひ市民図書館に足を運んでほしい」と、本や紙芝居で、子どもたちが豊かな心を育んでくれることを願っていました。



市役所代表

☎②③ 5111

FAX ②② 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

❖お知らせの表記

☎…問い合わせ先

☑…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

十和田市中小企業振興基本条例(案)に対する意見募集(パブリックコメント)を実施します

社会経済情勢が日々変化する中、中小企業の振興は本市の発展にとって大変重要であるとの認識のもと、市では、中小企業の振興についての基本理念などを定める条例の策定を進めています。

条例(案)に対する皆さんのご意見をお聞かせください。

条例(案)の閲覧場所・意見書様式の入手方法

商工労働課に備え付けてあるほか、市のホームページからもダウンロードできます。

募集期間 1月4日(木)～26日(金)

提出方法 持参・郵送・FAX・メールのいずれかで提出してください。

申請 商工労働課 ☎⑤① 6773

FAX ②① 1591

図書館利用者は市民プール駐車場が臨時駐車場として利用できます

☎市民図書館 ☎②③ 7808

3月31日までの間、図書館利用者は市民プール駐車場が臨時駐車場として利用できます。利用時間は午前9時から午後8時までです。



税務課からのお知らせ

■土地の申告

▼住宅用地特例の申告

対象 平成29年中に住宅などを建てた、または取り壊した人

▼地目変更の申告

対象 平成29年中に土地の用途を変更した人

※登記した人は不要です。

申告期限 1月31日(水)

☎土地係 ☎⑤① 6768

■償却資産の申告

市内で事業(農業を含む)をしている人は、事業に使用している資産を償却資産として申告する必要があります。適正な固定資産税の算定のため、忘れずに申告してください。

申告期限 1月31日(水)

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎家屋係 ☎⑤① 6769

●市内の動物病院●

病院名	住所	電話番号	休診日
小笠原犬猫病院	元町西四丁目7-36	☎②② 3346	木曜日、日曜日の午後、祝日の午後
小山田獣医科クリニック	相坂字白上248-82	☎②③ 3040	水曜日の午後、日曜日の午後、祝日の午後
草野動物病院	東十四番町26-10	☎②② 1594	土・日曜日、祝日
ふれあい動物病院	西二十二番町5-1	☎⑤① 0911	土曜日の午後、日曜日、祝日

※年末年始の休診日については、各病院にお問い合わせください。

狂犬病予防注射をしましょう

狂犬病予防法により、犬の飼い主は1年に1度、飼い犬に狂犬病予防注射をすることが義務付けられています。平成29年3月2日以降まだ注射をしていない場合は、動物病院で注射をしてください。

受付期限 平成30年2月28日(水)

平成30年住宅・土地統計調査の準備事務を実施しています

☎政策財政課 ☎⑤① 6711

現在、一部地域において、平成30年10月に総務省統計局が実施する「平成30年住宅・土地統計調査」(※)の準備事務を行っています。

この準備事務では、調査を円滑に行うため、県知事が任命した指導員がアパート・マンションなどの建物内の住戸数や、寮・旅館・事務所・社会福祉施設などの居住世帯の有無を確認しています。

準備事務は12月下旬から平成30年2月上旬にかけて実施しますので、指導員が訪問した際には、建物内の住戸数などの確認について、ご協力をお願いします。

※住宅・土地統計調査とは…住宅数や住宅の種類・設備状況などを調査し、暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料を得ることを目的として実施される調査です。

❖指導員は、指導員証を持参し訪問します。



差し押さえした不動産を公売します

問 収納課 ☎ 6784

入札番号	不動産の所在	登記地目	面積
1	大字深持字南平431番	田	4,247㎡

- ▶ 入札日時 2月20日(火)
午前10時～10時5分
- ▶ 場所 市役所新館3階会議室

- ※公売物件は農地であるため、公売に参加する人は2月5日(月)までに農業委員会で買受適格証明書を申請してください。
- ※公売物件の見積価格や公売保証金などは、市役所・十和田湖支所に掲示の公売公告が市ホームページでご確認ください。
- ※公売物件の詳細内容、図面、写真などは収納課で閲覧できます。

除雪作業にご理解を！

問 土木課 ☎ 6730

大雪時には、早期の通行確保を優先した除雪を行います

大雪時には除雪が行きわたるまでに時間がかかり、緊急車両の通行などに支障が出る場合があります。

そこで、早期の通行確保のため、大雪時に限って右記の作業順序で行います。

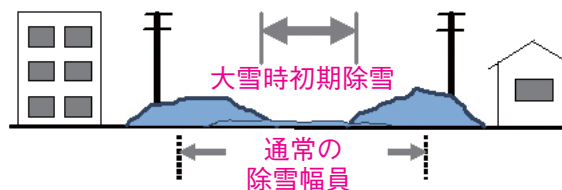
はじめに、最低限の幅員を確保する除雪を行います。また、沿線に住家や施設などが無く、かつ迂回路がある一定の路線を「一時閉鎖路線」として設定し、その後に除雪を行います。

ご理解とご協力をお願いします。

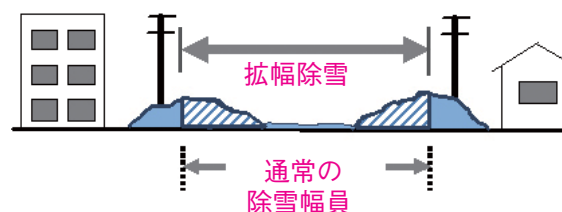
※右記の一連の作業を2～3日以内で完了させるように努めます。

※大雪時の除雪作業実施については、駒らんめーるなどでお知らせします。

- 1 緊急車両が通行できる最低限の幅員を早急に確保し、すれ違いができるよう退避所を設けます。



- 2 その後、順次走行車線の幅を広げるなど、交通の支障とならない状態を確保します。



- 3 一時閉鎖路線と歩道を除雪します。
❖ 「一時閉鎖路線」には看板を設置します。

指名競争入札等参加資格審査申請書受け付け

各団体が実施する競争入札などに参加を希望する事業者などは、次により申請してください。提出要領や各指定様式などは各団体のホームページからダウンロードできます。

団体名	十和田市	十和田地区食肉処理事務組合	十和田地域広域事務組合	十和田地区環境整備事務組合
提出書類	市指定様式ほか	統一様式または組合指定様式		
受付期間	1月15日(月)～2月15日(木) (土・日曜日、祝日を除く)			
の有効年度	①建設工事	平成30年度		平成30・31年度
	②測量・コンサルタントなど	平成30年度		
	③物品など	平成30年度	平成30・31年度	平成30年度
その他	①は毎年申請が必要です。②、③は中間年の受け付けとなりますので、平成29年に申請済みの場合は必要ありません。③の内容は、製造・売買・修繕・印刷・委託・賃貸借・除雪などです。	②、③は中間年の受け付けとなりますので、平成29年に申請済みの場合は必要ありません。	①、②は中間年の受け付けとなりますので、平成29年に申請済みの場合は必要ありません。	②、③は中間年の受け付けとなりますので、平成29年に申請済みの場合は必要ありません。
問い合わせ先	管財課 ☎ 6714	同組合庶務係 ☎ 5840	同組合総務課 ☎ 8100	同組合総務係 ☎ 2178

家電4品目は適切な方法で廃棄をお願いします

不要になったエアコン（室外機含む）、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機（家電4品目）は、家電リサイクル法によりリサイクルが義務付けられているため、市では回収できません。廃棄する場合は次の方法で処分してください。

なお、不用品回収業者による回収は違法であり、法外な費用請求や不法投棄につながる可能性もありますのでご注意ください。

不要の理由など	依頼先
買い替える場合	新しい製品を購入する販売店へ依頼してください。
処分のみの場合	製品を購入した販売店か廃棄物処理業者へ依頼してください。
購入した販売店が不明・遠方・廃業など引き渡せない場合	家電リサイクル券センター（☎0120-319-640）か廃棄物処理業者へ依頼してください。

※廃棄にはリサイクル料金、収集運搬料金（回収の場合）が必要です。

問 まちづくり支援課 ☎ 6726

交通遺児援護金を支給します

交通事故によって父または母を失った交通遺児の保護者に援護金を支給します。

対象 平成30年1月1日時点で、義務教育終了前の、市内に住所を有する交通遺児の保護者

申込期間 1月4日(木)～31日(水)
 援護金 1万5千円

申問 こども子育て支援課 ☎ 6716

雪下ろしでは電線に注意しましょう

雪国の冬、大雪が降った後の雪下ろしは大変な重労働です。雪下ろしで電気の引込線を切ったなどの事故が起きていますので、十分な注意をお願いします。

問 (一財)東北電気保安協会

☎ 0178・20・2270



民事調停の疑問にお答えします

民事調停とは、話し合いで問題の解決を図る裁判所の手続きです。裁判のように勝ち負けを決めるのではなく、お互いが納得するまで話し合うことが基本なので、実情にあった

柔軟な解決ができます。

※詳しくは、裁判所のホームページをご覧ください。

問 青森地方・家庭裁判所事務局 総務課 ☎ 017・722・5421



平成29年度甲種防火管理再講習受講者募集

対象 劇場、飲食店、店舗、ホテル、病院など不特定多数の人が出入りする建物（特定防火対象物）のうち、収容人員が300人以上の建物の防火管理者に選任されている人で、次の受講期限に該当する人

- ①新たに防火管理者に選任された人で、前回の講習から5年を超えている人は、選任の日から1年以内
- ②①以外の人は、最終受講日以降の最初の4月1日から5年以内

とき 2月6日(火) 午前9時40分～11時50分

ところ 十和田消防署

定員 50人（先着順）

費用 2千円（テキスト代）

※受講日当日にお支払い下さい。

申込期間 1月9日(火)～16日(火)

申し込み方法 受講申込書を消防本部予防課に提出してください。

※受講申込書は各消防署に備え付けであるほか、十和田地域広域事務

組合ホームページからもダウンロードできます。

申問 十和田地域広域事務組合消防本部予防課 ☎ 4113

アネックススポーツランド無料送迎バス利用者募集

冬期間、送迎バスを運行しています。申し込みの上ご利用ください。

対象 小学生から高校生の団体（概ね10人以上）

定員 35人（引率者を含む）

運行日 3月25日(日)までの土・日曜日、祝日（1月1日～4日を除く）

申問 スポーツ・生涯学習課 ☎ 2317

【有料広告欄】 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

第56回十和田市素人防犯演芸大会

◆大会

とき 3月4日(日) 午前9時30分～
ところ 市民文化センター

※入場前売券(千円)を市民文化センター、市防犯協会各支部で販売しています。

◆出場者募集

対象 市内在住の素人

内容 歌謡、民謡、旧舞踊、新舞踊
(個人、団体、子ども)の部

申込期限 1月22日(月)

申し込み方法 市防犯協会事務局、各支部備え付けの申込書に記入の上、提出してください。

申問 市防犯協会事務局(市外郭団体事務室内) ☎⑤6783

海上自衛隊八戸航空基地 平成30年度防衛・基地モニター募集

部隊研修や行事などへの参加を通じて、ご意見・ご要望を自衛隊の諸施策に反映させるために防衛・基地モニターを募集します。

対象 八戸市および近隣市町村の住民(公務員は除く)

▼防衛モニター 40～49歳の男性
2人 ▼基地モニター 20～59歳の男女5人(主婦、学生も可)

任期 平成30年4月1日～平成32年3月31日

申し込み方法 希望のモニター名(「防衛」、「基地」、「どちらでも良

い」のいずれか)、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、職業、電話番号を明記し、ハガキ、メール、FAXのいずれかで申し込みください。

申込期限 1月11日(木)

申問 海上自衛隊 第2航空群司令部

広報室 ☎0178・28・3011

(内線2331、2332)

FAX 0178・28・3302

メール 2aw-kouhousitu@inet.

nsdf.mod.go.jp

中高年再就職支援セミナー受講者募集

採用されるための就職活動のポイント(就職活動の準備・応募書類・面接)を学べます。

とき 1月19日(金) 午後1時30分～

3時30分(終了後個別相談あり)

ところ 八戸市総合福祉会館(八戸

市根城8丁目8-1155)

対象 45歳以上の求職中の人

定員 10人(先着順)

※当セミナーの受講は、雇用保険受給者の求職活動実績に該当します。

申問 ネットキャリアセンターあ

おもり ☎017・723・6350

メール chukounen@ims-

hitosaki.com

平成29年度自衛官等募集

申問 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎⑤1346

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験場所(予定)
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の人	年間を通じて行っています。	1月下旬(予定) 別途各人に連絡します。	別途各人に連絡します。
予備自衛官補(一般公募)	18歳以上34歳未満の人	1月9日(火) 4月6日(金)	4月15日(日)	別途各人に連絡します。
予備自衛官補(技能公募)	18歳以上で各種国家免許資格等を有する人			
防衛大学校学生一般(後期)	高卒(見込含)18歳以上 21歳未満の人	1月20日(土) 1月26日(金)	2月17日(土)	仙台駐屯地

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702

講座・教室

南公民館講座（食を楽しむ教室）

女性のためのそば打ち体験

とき 1月25日(木) 午前9時30分～

正午

対象 市内に住む成人女性

定員 16人（応募者多数時抽選）

費用 700円（材料費）

持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具

申込期間 1月5日(金)～11日(木)

申問南公民館 ☎24416

レベルアップ市民スキー教室

とき 1月20日(土)、21日(日) 午前10

時～午後3時（準備を整えて、リフト券売り場前に午前9時30分までに集合）

ところ 十和田湖温泉スキー場

対象 小学生以上の市民

費用 500円（リフト券別途必要）

レベルにより異なるため、当日の講師に確認し購入してください）

申込期間 1月5日(金)～17日(水)

申問市スキー協会事務局 ☎2420



中央病院「市民健やかセミナー」

とき 1月24日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階外来待合室

1月の演題「栄養の基本」

講師 栄養科 技師長心得 森 有希

※事前申し込みは不要です。

申問中央病院業務課 ☎5121



平成30年十和田市消防出初式

とき・ところ 1月21日(日)

▼午前9時～市長巡閲、分列行進ほか（官庁街通り）▼午前10時～

式典（市民文化センター）

※午前8時15分から午前10時まで官庁街通りが通行止めになります。

午前8時15分に消防本部のサイレンが鳴ります。

申問十和田地域広域事務組合消防本部

警防課 ☎4111

歌を楽しむ会

主に歌謡曲、演歌を歌います。

とき 1月18日(木) 午前10時～正午

ところ 十和田湖公民館

講師 北野 好美さん

※申し込みは不要です。

申問十和田湖公民館 ☎2102

もったいない・あおり県民運動10周年記念大会

地球温暖化問題の解決に向け、省

エネなどに県民総参加で取り組む「もったいない・あおり県民運動」が10周年を迎えます。これを記念し、記念大会を開催します。

とき 1月9日(火) 午後1時30分～

ところ 県民福祉プラザ（青森市中央3丁目20-30）

定員 350人（先着順）

申し込み方法 電話、または県のホームページよりダウンロードした申込用紙に記入の上、FAX、メールで申し込みください。

申問青森県 環境政策課 ☎017-734-9243

命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム

とき 1月28日(日) 午後1時30分～

3時35分

ところ 市民文化センター

内容 ▼子どもの夢・未来応援メッセージ動画上映、メッセージソング合唱▼命を大切にすることを育む活動事例報告▼講演「命の授業〜ドリー夢メーカーと今を生きる〜」

▽講師 腰塚 勇人さん

定員 300人（先着順）

※事前に申し込みが必要です。詳しくは、県のホームページをご覧ください。

申問青森県 青少年・男女共同参画課

☎017-734-9226

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎56702

駒っこランドからのお知らせ

☎馬事公苑称徳館 ☎2100

●駒っこランド雪まつり

とき・内容

1月27日(土)

▶午後1時～ セレモニー

▶午後1時10分～ 福まき (お菓子まき)

▶午後1時30分～ そりすべり大会 (20人)
(小学生以下・正午から受け付け、先着順)

28日(日)

▶午前10時30分～・午後2時～ 宝さがし (各50人)

▶午前11時～ 親子馬力大会 (20組)

(いずれも小学生以下・午前10時から受け付け、先着順)

▶午後1時30分～ 福まき (お菓子まき)

○他に雪像コンテストが同時開催されます。詳しくは駒っこランドホームページをご覧ください。

●キッズゲレンデ

1月中旬にオープン予定です。



昨年の福まきの様子

とわだバルフェス

☎十和田バルフェス実行委員会 ☎9260

市内のバーや飲食店を巡り、参加店独自のバルメニューを楽しめます。今年は35店舗が参加し、1人1,000円でワンドリンクとおつまみ1品の特別メニューが堪能できます。

とき 1月26日(金)、27日(土)

ところ 東三番町周辺

※イベント詳細や参加店舗、参加店マップなど詳しくは、市ホームページをご覧ください。



第30回記念とわだ雪見ラリー

☎十和田市飲食業協会 ☎1111

とき 2月7日(水) 午後6時～8時
(午後5時受け付け開始)

受付・抽選会場 十和田商工会館

内容 指定された5店舗で好きな飲み物を飲み干し、抽選会で景品を手に入れましょう！

費用 前売券3,000円

※前売券が売れ残った場合のみ、当日3,500円で販売します。

企画展「遠くからでも見える人—森北 伸 展
絵画と彫刻」関連イベント

作品をのぞいてみよう—わくわく！ こども鑑賞会

☎現代美術館 ☎1127

こどものための作品鑑賞会を開催します。さまざまな見方で美術館の企画展作品を楽しみましょう。

とき 1月6日(土) 午後1時～2時
(午後0時45分受け付け開始)

ところ 企画展示室

対象 小学生以下 (未就学児は保護者同伴が条件で、保護者のみ企画展(600円)のチケットが必要)

定員 10人

申し込み方法 電話、FAX、メールのいずれかで申し込みください。

FAX ☎1138・メール info@towadaartcenter.com

道の駅奥入瀬にそり山を作ります

☎道の駅奥入瀬 ☎3201

貸出用のそりやタイヤチューブを用意してお待ちしています。

とき 1月2日(火)～3月中旬
午前9時～午後3時

貸出場所 観光物産館「四季彩館」
※積雪の状況により使用できない場合があります。



第41回「とわだ・まける日」

☎十和田商工会議所 ☎1111

参加店独自の年に1度の一斉大売り出し。店頭「とわだ・まける日」の赤いのぼり旗やポップが目印です。

とき 2月2日(金)～4日(日)

※4日は、市商店街連合会イベント「第19回飛び出せ街へ」を並行開催します。



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

スノーウォーキング参加者募集

スノーシューを使って雪原をウォーキングします。

とき 1月23日～3月13日の毎週火曜日(全8回) 午前9時～

ところ 緑地公園ほか

定員 15人(先着順)

費用 各300円(ポール・スノーシュー貸出料)

持ち物 温かい飲み物、帽子、手袋、サングラス

申し込み方法 1月18日(木)までにハガキに住所、氏名、電話・FAX番号、スノーシューの有無を書いて郵送ください。

※傷害保険は各自で判断の上、ご加入ください。

申問 十和田ノルディック・ウォーク・クラブ・山田 ☎ 5558
〒034-0088 西十四番町 33-15

新春百人一首かるた会

とき 1月6日(土) 午前10時～正午
ところ 市民文化センター

対象 小学生以上

申問 十和田百人一首愛好会・日野口

☎ 0130

和みサロン 1日カフェ

とき 1月23日(火)
午前10時～午後3時

▶午前10時～ かわいい椅子作り(材料費300円)

▶正午～ もちよりランチ(おみそ汁を用意しています)

▶午後1時30分～ ふるさと出前きらめき講座「あなたの資産が危ない！」
※どの時間帯から参加しても構いません。

ところ 寺向会館

定員 30人(先着順)

費用 100円(みそ汁、飲み物代)

申込期限 1月13日(土)

申問 ローズマリークラブ・中西

☎ 090-7931-8754

ロコモ予防筋トレとエアロビクス

要介護にならないために、筋トレでロコモティブシンドローム(運動器症候群)を予防しましょう。

とき 1月12日、26日、2月9日、23日(全て金曜日)

①ロコモ予防筋トレ

午後1時10分～2時10分

②エアロビクス

午後2時20分～3時20分

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

定員 各10人(先着順)

費用 200円(駐車料)

持ち物 シューズ、マット(バスタオルでも可)

申問 十和田ボディビル・フィットネス協会・加藤 ☎ 090-8580-9169

春のはじめのナニヤドヤラ

無料講習会

とらじよさま
虎丈様、鹿児島小原節、三本木小唄、花笠音頭、ナニヤドヤラほかを教えます。大黒舞も見せます。

とき 1月13日(土)

午後1時30分～3時30分

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

定員 50人(先着順)

費用 200円(駐車料)

持ち物 飲み物、踊りやすい上履き
※申し込みは不要です。

申問 とわだナニヤドヤラ保存会・成田

☎ 090-2273-4027

小・中学生プログラミング教室

手のひらサイズのコンピュータ「ラズベリーパイ」で、プログラム言語の「スクラッチ」を使いゲームを作ってみませんか。

とき 1月21日(日) 午後1時～4時

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

対象 小学5年生～中学3年生

定員 10人(先着順)

持ち物 android用充電器、USBキーボード、USBマウス

申込期限 1月16日(火)

申込方法 QRコードを読み取り、必要事項を入力してください。
ホームページからも申し込みできます。

申問 十和田工業高校・十和田へ宇宙をPR

ホームページ

<https://sites.google.com/site/10bcjapan/arubamu>

メール

10BC.japan+raspi@gmail.com



▲QRコード

構成団体等合同研修会

西小学校による事例発表や読書会活動をしている「わっこの会」による読み聞かせなどを行います。

とき 1月13日(土) 午後1時30分～

ところ 市民文化センター

内容 ▶西小学校事例発表

「言葉を大切に作る日本一の学校を目指して」

▶「わっこの会」木村明美さん児童に向けた読み聞かせと成人等に向けた「蜘蛛の糸」を朗読します。

申問 十和田市民会議・玉掛 ☎ 6026

1月の健康カレンダー

●乳幼児健診・母子健康相談

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。



内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	16日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎56792
◆1歳6か月児健診 平成28年7月生まれの幼児	17日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成27年7月生まれの幼児	18日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成26年7月生まれの幼児	23日(火) 12:00~12:45	
◆乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や接し方、栄養面など悩みがある0歳から就学前の乳幼児と保護者	2月7日(水)9:30~ ※前日までに要予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	25日(木)14:00~ ※18日(木)まで要予約	市民交流プラザ 「トワレ」 問健康増進課 ☎56792
◆ほっとマミーサロン 妊産婦と生後6か月未満の乳児 ★パパの日 夫婦で参加しましょう。お風呂の入れ方などの体験学習があります。	15日(月)・★29日(月) 2月5日(月) 13:30~15:30 ※前日までに要予約	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。
 ※3歳児健診は3歳6か月児が対象です。問診票一式は事前に郵送していただきます。
 ※発熱や感染症治療中のときは、翌月以降に受診してください。
 ※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、もの忘れ、お酒のことなど、気がかりのある人・家族	2月7日(水) 14:00~15:00 ※2月5日(月)まで要予約	保健センター 問健康増進課 ☎56791
◆栄養相談 市内在住の人	24日(水) 9:30~13:15~ ※22日(月)まで要予約	
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	17日(水) 14:00~15:30 ※12日(金)まで要予約	市役所新館1階 福祉相談室A 問高齢介護課 ☎56720
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	24日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 問☎234261
◆B型・C型肝炎検査 一般の人	9日(火)・23日(火)※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	17日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みの人	18日(木) 10:00~10:30	
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人 ※予約不要、お気軽にどうぞ	26日(金) 9:00~12:00 13:00~15:30	
◆エイズに関する相談 一般の人	9日(火)・23日(火)※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 問☎238450

高齢者インフルエンザ予防接種期間を延長します

全国的にワクチンの供給が遅れているため接種期間を1ヵ月間延長し、1月末まで実施します。

対象 本市に住民登録をしている次の人

- ①接種日において65歳以上の人
- ②接種日において60歳以上65歳未満の人で、内
部障害1級の身体障害者手帳をお持ちの人

接種期限 1月31日(水)

費用 1,300円(期間内1回の接種に限ります)

持ち物 予診票、健康保険証

1月中の予防接種実施場所

▶ワクチンがなくなり次第接種終了のため要予約

病院名	電話番号	病院名	電話番号
育成会 内科小児科	☎21 5558	十和田 産婦人科・内科 クリニック	☎23 7777
石川医院	☎23 2114	とわだ 循環器内科	☎58 0255
えと内科医院	☎23 2727	十和田 第一病院	☎22 5511
岡本整形外科 クリニック	☎20 1101	十和田東 病院	☎22 5252
小嶋外科 胃腸科医院	☎23 2666	十和田 泌尿器科※	☎22 7340
篠田医院	☎23 2022	西十一番 クリニック	☎51 3911
高松病院※	☎23 6540	藤井 産婦人科医院	☎22 5588
田島 クリニック	☎23 5002	藤原内科	☎24 0770
十和田北 クリニック	☎21 3741	村木内科 胃腸科医院	☎22 1010
十和田外科 内科	☎22 5151	森下内科 医院	☎22 2331
十和田湖 診療所	☎75 2254	※は入院、通院患者のみ	

問健康増進課健康管理係☎56790

無料クーポン券を使って

子宮頸がん・乳がん検診を受診しましょう

平成29年度の対象となる人へ、昨年5月に無料クーポン券を送付しています。使用期限が近くなると大変混み合いますので、早めにご利用ください。

クーポン券使用期限 3月31日(土)

問健康増進課健康管理係☎56790

●献血のお知らせ

問健康増進課健康管理係
☎56790

実施予定日	時間	場所
2日(火)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	
14日(日)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	
18日(木)	10:00~16:00	十和田市役所
23日(火)	10:00~12:00	JA十和田おいらせ本店
	13:30~17:00	北里大学学生ホール前
28日(日)	9:30~11:45	DCMホームマック(株)十和田店
	13:00~16:00	



1月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	15日(月) 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのもめごとなどの相談	12日(金)・26日(金) 午後1時～3時
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	24日(水) 午後1時～4時 ※17日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談(定員4人) 登記、相続、借金などの相談	18日(木) 午後1時～3時 ※11日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	11日(木) 午後1時～3時 ※5日(金)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	10日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談(法律相談) ※資力基準に該当する人	9日(火)・23日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	16日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室
 申問まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆市税等夜間納付・相談窓口	9日(火)～12日(金) 29日(月)～2月2日(金) 午後5時30分～8時

ところ 収納課
 ※本館北側職員通用口からお入りください。
 (午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)
 申問収納課 ☎⑤ 6761

市税などの口座振替をご利用ください

指定する市内の金融機関の口座から振替納付ができます(年金天引きの市県民税を除く)。
 ▶手続場所 収納課、十和田湖支所、市内金融機関
 ▶持参する物 納税通知書、通帳・届出印
 申問収納課 ☎⑤ 6762

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	25日(木)※要予約 午前10時～午後3時 (予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎0178-44-1742

ところ 新館3階会議室
 申問八戸年金事務所 ☎0178 ④ 1742 市民課 ☎⑤ 6753

1月31日(水)が納期限(口座振替日)です
市税等は納期限内に納めましょう
 市・県民税第4期／国民健康保険税第7期
 介護保険料第7期／後期高齢者医療保険料第7期

その他の催し

<>…開始時間

4(木)	▶新年祝賀会<17:30>～サン・ロイヤルとわだ (☎秘書課 ☎⑥ 6780)
5(金)	▶布工房 梓さきおり展～市民文化センター (☎布工房 梓・野崎 ☎⑤ 3808) (～31日)
6(土)	▶紙しばい倶楽部とわだ<10:30>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808) ▶第33回蒼雲会書展<9:00>～市民文化センター (☎蒼雲書道会・三浦 ☎⑤ 0282) (～8日)
7(日)	▶平成30年成人式<14:00>～市民文化センター (☎スポーツ・生涯学習課 ☎⑦ 2318)
10(水)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30> ～保健センター (☎傾聴サロンとわだ・黒子 ☎090-2796-0999)
13(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム (☎健康増進課 ☎⑥ 6791) (27日も開催) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」 <①10:30・②14:00>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808) (27日も開催)
14(日)	▶「地域における発達支援とは？」～地域における設計：理想と現実～親なくして、どう生きるのか<13:00> ～市民文化センター (☎社会福祉法人 北心会 ☎② 3344)
20(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808)
24(水)	▶第43回入学おめでとう大会<13:00>～市民文化センター (要整理券) (☎株デリーー東北新聞社 ☎0178-44-5111)
27(土)	▶北園小学校吹奏楽部第26回定期演奏会<13:30> ～市民文化センター (☎北園小学校 ☎③ 4361)

借金とこころの無料相談会

弁護士、保健師などがチームとなって借金の相談だけではなく、心のケアや生活再建に向けたさまざまな相談に応じます。
 とき 2月3日(土) 午後1時～3時
 ところ 保健センター
 主催 青森りんごの会(青森多重債務被害等をなくす会)
 申問青森りんごの会事務局 ☎080-6057-3792



1/10
(水)

現代美術館常設展示市民無料デー

マイナンバーカード、免許証や保険証など住所が確認できるものを受け付けに提示してください。

●1月29日(月)～2月2日(金)までメンテナンスのため休館します。

☎現代美術館 ☎⑩ 1127



休日当番医

☎健康増進課
☎⑤ 6790

1日(月)	のづき内科小児科クリニック	☎⑩ 1880
2日(火)	十和田第一病院	☎② 5511
3日(水)	藤井産婦人科医院	☎② 5588
7日(日)	十和田第一病院	☎② 5511
8日(月)	篠田医院	☎③ 2022
14日(日)	阿部クリニック	☎⑤ 1122
21日(日)	村木内科胃腸科医院	☎② 1010
28日(日)	岡本整形外科クリニック	☎⑩ 1101



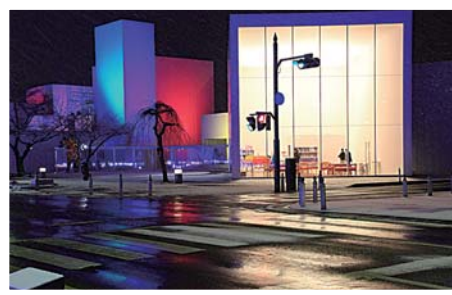
冬を照らす幻想的な アート広場イルミネーション

**2月14日
まで点灯**

平成29年12月1日、約30万個の青色の発光ダイオード（LED）が彩る「アーツ・トワダ ウィンターイルミネーション」が現代美術館前のアート広場で始まりました。

平成22年から開始し今回で8回目となるイルミネーションは、今季はバレンタインデーの2月14日まで点灯します。

会場には、高さ1.8メートルの撮影台も設置され“インスタ映え”する幻想的なイルミネーションの世界を満喫できます。



人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
平成29年11月末 現在	人口	62,335人	-30人	-639人
	男	29,851人	2人	-307人
	女	32,484人	-32人	-332人
	世帯	27,499世帯	+5世帯	+102世帯

アプリで「広報とわだ」を読みませんか



利用方法
QRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストールする。



～今日も無事でいてほしい～
みんなでつくる安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

